



## 平成18年3月期 第3四半期（9ヵ月通算）財務・業績の概況（連結）

平成18年2月3日

上場会社名 株式会社安川電機

(コード番号：6506 東証第一部 福証)

(URL <http://www.yaskawa.co.jp/>)

代表者 役職名 取締役社長 氏名 利島康司

問合せ先責任者 役職名 広報グループ長 氏名 赤木 博

TEL：(093) 645-8810

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 固定資産の減価償却の方法や棚卸資産の評価の方法などについて一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成18年3月期第3四半期(9ヵ月通算)の財務・業績の概況

(平成17年3月21日～平成17年12月20日)

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		第3四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	228,179	4.0	13,915	28.7	14,021	29.0	5,761	23.6
17年3月期第3四半期	219,332	—	10,810	—	10,873	—	4,662	—
(参考)17年3月期	309,615		17,527		17,414		1,860	

	1株当たり第3四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益
18年3月期第3四半期	24円91銭	22円90銭
17年3月期第3四半期	20円15銭	18円52銭
(参考)17年3月期	7円80銭	7円30銭

(注) ①売上高、営業利益、経常利益、第3四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率であります。

②四半期業績の開示は平成17年3月第1四半期から実施しておりますので、前年第3四半期の対前年同期比増減率につきましては記載しておりません。

#### (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	
18年3月期第3四半期	249,789	48,137	19.3	208円12銭
17年3月期第3四半期	268,246	40,383	15.1	174円56銭
(参考)17年3月期	254,438	38,366	15.1	165円63銭

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	7,972	△ 5,962	△ 9,001	11,144
17年3月期第3四半期	△ 9,609	△ 3,888	11,990	15,612
(参考)17年3月期	5,789	△ 2,242	△ 2,823	17,906

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年3月21日～平成18年3月20日）

現時点では平成17年10月31日に発表した業績予想を変更しておりません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	314,000	22,000	8,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 34円59銭

[経営成績(連結)の進捗状況]

当第3四半期(平成17年12月に終了した9ヵ月間)における世界経済は、当グループの主要な市場である欧米、アジアでは総じて堅調に推移し、国内では、設備投資の回復や雇用状況、個人消費の持ち直しにより、景気回復傾向を徐々に強めてまいりました。下期にかけてもこれらの傾向は持続しています。

このような経済環境の下、当グループでは市場戦略とイノベーションにより高付加価値化および事業拡大の実現に向けた方策をスピードを上げて展開するとともに、営業活動の強化と新製品の早期戦力化による利益率の高い市場・顧客への拡販を行い、収益力向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期の売上高は前年同期比4.0%増の2,281億79百万円、経常利益は前年同期比29.0%増の140億21百万円、純利益は前年同期比23.6%増の57億61百万円となりました。

セグメント別の状況はつぎのとおりです。

[モーションコントロール]

当部門においては、ACサーボ・コントローラは、下期に入り半導体・液晶関連市場の需要回復の傾向が強まり、インバータも、海外市場を中心に堅調に推移しました。

この結果、売上高は前年同期比5.1%増の983億54百万円、営業利益は前年同期比3.1%増の81億94百万円となりました。

[ロボティクスオートメーション]

当部門においては、主力市場である自動車関連業界向けは、設備投資の谷間で下期に入りやや減速感が見られるものの、液晶ガラス搬送ロボットが好調に推移しました。

この結果、売上高は前年同期比13.1%増の849億21百万円、営業利益は前年同期比47.4%増の70億30百万円となりました。

[システムエンジニアリング]

当部門においては、中核となる事業および得意分野に特化した利益構造の改革を推進してまいりました。上下水道用電気計装システムは競争激化の影響を受けましたが、鉄鋼関連向け設備更新需要の取り込みや、新たな市場を開拓するため、高圧インバータ、エレベータ用電気品等の新システム機器の拡販に努めました。

この結果、売上高は前年同期比10.9%減の219億94百万円、営業損益は25億33百万円の損失となりましたが、前年同期に比べ7億18百万円改善しました。

[情報]

当部門においては、情報サービス産業においては競争激化や高付加価値事業の売上減少の影響を受けました。コンピュータ周辺機器事業は、フロッピーディスクドライブ事業の需要が減少したものの、そ

の他の製品の売上が好転しました。

この結果、売上高は前年同期比 3.7%減の 161 億 9 百万円、営業損益は 40 百万円の損失となりましたが、前年同期に比べ 51 百万円改善しました。

〔その他〕

当部門においては、売上高は前年同期比 26.2%減の 68 億円、営業利益は前年同期比 7.7%減の 12 億 64 百万円となりました。

〔財政状態（連結）の変動状況〕

当第 3 四半期のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少や法人税等の支払いが増加しましたが、売上債権の回収が進んだこと等により、79億72百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産等の取得等により、59億62百万円の支出となりました。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリーキャッシュ・フローは、20億10百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の返済等により、90億1百万円の支出となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物は、前年度末に比べ67億62百万円減少し、111億44百万円となりました。

（参考）

第 3 四半期個別経營業績の概況（平成 17 年 3 月 21 日～平成 17 年 12 月 20 日）

	売上高		営業利益		経常利益		第 3 四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	131,162	△1.2	3,505	157.9	8,277	75.3	2,563	41.2
17年3月期第3四半期	132,790	—	1,359	—	4,722	—	1,815	—
（参考）17年3月期	191,381		3,777		8,033		△ 3,982	

（注）①売上高、営業利益、経常利益、第 3 四半期（当期）純利益におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率であります。

②四半期業績の開示は平成 17 年 3 月第 1 四半期から実施しておりますので、前年第 3 四半期の対前年同期比増減率につきましては記載しておりません。

平成 18 年 3 月期の個別業績予想（平成 17 年 3 月 21 日～平成 18 年 3 月 20 日）

現時点では平成 17 年 10 月 31 日に発表した業績予想を変更しておりません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	192,000	12,000	3,500

【注記事項】

業績予想数値につきましては、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は見通しと異なることがあり得ます。

以上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期 別	平成18年3月期第3四半期 (平成17年12月20日現在)		平成18年3月中間期 (平成17年9月20日現在)		増差額 (A) - (B)
		金 額 (A)	構 成 比	金 額 (B)	構 成 比	
			%		%	
(資 産 の 部)						
流 動 資 産		164,672	65.9	165,716	67.1	△ 1,043
現 金 及 び 預 金		11,187		16,317		△ 5,130
受 取 手 形 及 び 売 掛 金		73,256		76,488		△ 3,231
た な 卸 資 産		63,738		59,092		4,646
そ の 他 流 動 資 産		16,489		13,817		2,672
固 定 資 産		85,116	34.1	81,133	32.9	3,983
有 形 固 定 資 産		39,183		38,037		1,145
無 形 固 定 資 産		8,611		8,799		△ 187
投 資 そ の 他 の 資 産		37,321		34,296		3,025
資 産 合 計		249,789	100.0	246,849	100.0	2,939

(単位：百万円)

科 目	平成18年3月期第3四半期 (平成17年12月20日現在)		平成18年3月中間期 (平成17年9月20日現在)		増差額
	金 額 (A)	構 成 比	金 額 (B)	構 成 比	(A) - (B)
(負債の部)		%		%	
流 動 負 債	124,376	49.7	127,962	51.8	△ 3,586
支払手形及び買掛金	61,739		60,415		1,324
短期借入金	34,357		35,960		△ 1,603
その他流動負債	28,279		31,586		△ 3,307
固 定 負 債	73,353	29.4	72,778	29.5	574
社 債	10,000		10,000		—
新株予約権付社債	15,000		15,000		—
長期借入金	10,556		11,305		△ 748
退職給付引当金	35,219		34,154		1,064
そ の 他	2,577		2,318		258
負 債 合 計	197,729	79.1	200,741	81.3	△ 3,011
(少数株主持分)					
少 数 株 主 持 分	3,921	1.6	3,988	1.6	△ 66
(資本の部)					
資 本 金	15,541	6.2	15,541	6.3	—
資 本 剰 余 金	11,013	4.4	11,012	4.5	—
利 益 剰 余 金	15,971	6.4	12,959	5.2	3,012
その他有価証券評価差額金	4,734	1.9	2,656	1.1	2,077
為 替 換 算 調 整 勘 定	1,179	0.5	242	0.1	937
自 己 株 式	△ 303	△ 0.1	△ 292	△ 0.1	△ 10
資 本 合 計	48,137	19.3	42,120	17.1	6,017
負債,少数株主持分及び資本合計	249,789	100.0	246,849	100.0	2,939

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別  科 目	平成18年3月期第3四半期 (自平成17年 3月21日 至平成17年12月20日)		平成17年3月期第3四半期 (自平成16年 3月21日 至平成16年12月20日)		増 減  (A) - (B)
	金 額 (A)	構 成 比	金 額 (B)	構 成 比	
		%		%	
売 上 高	228,179	100.0	219,332	100.0	8,847
売 上 原 価	165,867	72.7	162,390	74.0	3,476
売 上 総 利 益	62,312	27.3	56,941	26.0	5,370
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	48,396	21.2	46,131	21.1	2,265
営 業 利 益	13,915	6.1	10,810	4.9	3,105
営 業 外 収 益	1,471	0.6	1,408	0.7	63
(受取利息・配当金)	(253)		(279)		
(雑収入)	(1,217)		(1,128)		
営 業 外 費 用	1,366	0.6	1,344	0.6	21
(支払利息)	(966)		(999)		
(雑支出)	(399)		(345)		
経 常 利 益	14,021	6.1	10,873	5.0	3,147
特 別 利 益	206	0.1	2,014	0.9	△ 1,808
特 別 損 失	4,758	2.1	4,385	2.0	372
税金等調整前当期純利益	9,469	4.1	8,502	3.9	966
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	4,983	2.2	4,811	2.2	172
法 人 税 等 調 整 額	△ 1,319	△ 0.6	△ 806	△ 0.4	△ 512
少 数 株 主 利 益	43	0.0	△ 164	△ 0.0	208
当 期 純 利 益	5,761	2.5	4,662	2.1	1,099

### 3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	平成18年3月期第3四半期	平成17年3月期第3四半期	増 減
	〔自平成17年3月21日〕 〔至平成17年12月20日〕	〔自平成16年3月21日〕 〔至平成16年12月20日〕	
	金 額 (A)	金 額 (B)	(A) - (B)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 税金等調整前当期純利益	9,469	8,502	966
2 減価償却費	5,097	4,782	315
3 投資有価証券売却益	△ 80	△ 338	257
4 売上債権の増減額	18,405	△ 6,431	24,836
5 たな卸資産の増減額	△ 9,418	△ 10,876	1,457
6 仕入債務の増減額	△ 5,543	729	△ 6,272
7 法人税等の支払額	△ 10,474	△ 4,393	△ 6,080
8 その他	516	△ 1,584	2,100
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,972	△ 9,609	17,581
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 有形固定資産等の取得による支出	△ 6,199	△ 4,866	△ 1,333
2 有形固定資産等の売却による収入	338	2,484	△ 2,145
3 投資有価証券等の取得による支出	△ 95	△ 1,168	1,073
4 投資有価証券等の売却による収入	213	459	△ 245
5 その他	△ 219	△ 796	577
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,962	△ 3,888	△ 2,074
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 短期借入金の純増減額	△ 4,881	996	△ 5,877
2 長期借入による収入	20	672	△ 652
3 長期借入金の返済による支出	△ 3,920	△ 3,706	△ 214
4 社債の発行による収入	-	14,903	△ 14,903
5 その他	△ 218	△ 875	657
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,001	11,990	△ 20,991
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	228	21	207
V 現金及び現金同等物の増減額	△ 6,762	△ 1,486	△ 5,276
VI 現金及び現金同等物の期首残高	17,906	17,098	808
VII 現金及び現金同等物の期末残高	11,144	15,612	△ 4,467

## 4. セグメント情報

### 〔事業の種類別セグメント情報〕

平成18年3月期第3四半期（自 平成17年3月21日 至 平成17年12月20日）

（単位：百万円）

	モーション コントロール	ロボティクス オートメーション	システム エンジニアリング	情報	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	98,354	84,921	21,994	16,109	6,800	228,179	-	228,179
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,370	949	2,089	1,729	16,841	33,981	△ 33,981	-
計	110,725	85,871	24,084	17,838	23,642	262,160	△ 33,981	228,179
営業費用	102,530	78,840	26,617	17,879	22,377	248,244	△ 33,980	214,263
営業利益又は損失(△)	8,194	7,030	△ 2,533	△ 40	1,264	13,916	△ 1	13,915

平成17年3月期第3四半期（自 平成16年3月21日 至 平成16年12月20日）

（単位：百万円）

	モーション コントロール	ロボティクス オートメーション	システム エンジニアリング	情報	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	93,616	75,075	24,693	16,731	9,215	219,332	-	219,332
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,780	1,506	1,240	2,080	15,019	31,626	△ 31,626	-
計	105,396	76,581	25,934	18,811	24,234	250,958	△ 31,626	219,332
営業費用	97,446	71,810	29,186	18,903	22,865	240,211	△ 31,689	208,521
営業利益又は損失(△)	7,950	4,770	△ 3,251	△ 91	1,369	10,747	63	10,810

### 〔所在地別セグメント情報〕

平成18年3月期第3四半期（自 平成17年3月21日 至 平成17年12月20日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	144,809	37,273	28,509	17,586	228,179	-	228,179
(2) セグメント間の内部売上高	33,780	262	247	5,830	40,120	△ 40,120	-
計	178,590	37,536	28,756	23,417	268,300	△ 40,120	228,179
営業費用	171,174	34,286	26,409	21,552	253,423	△ 39,159	214,263
営業利益又は損失(△)	7,415	3,250	2,346	1,864	14,877	△ 961	13,915

平成17年3月期第3四半期（自 平成16年3月21日 至 平成16年12月20日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	148,960	31,926	24,765	13,679	219,332	-	219,332
(2) セグメント間の内部売上高	31,455	85	364	3,808	35,715	△ 35,715	-
計	180,416	32,012	25,130	17,488	255,047	△ 35,715	219,332
営業費用	174,909	29,445	23,484	16,286	244,126	△ 35,604	208,521
営業利益又は損失(△)	5,507	2,566	1,645	1,201	10,920	△ 110	10,810